大工さん育成ガイドブック

（新人大工編）



一般社団法人　北海道ビルダーズ協会

目　次

Ⅳ　新人大工に必要な準備と心構え

はじめに

１．大工さんとして働くということ

(1)工務店に就職した時

(2)社会人としての自覚

(3)大工さんとしてのやりがい

(4)作ることの喜びを分かち合う仲間たち

(5)大工職人となるまでの道のり

２．新人大工としての心構え

(1)建築現場にかかわる様々な職種と活動

(2)チームワークの大切さ

(3)作業にふさわしい服装

(4)現場通勤に必要な車両等

(5)大工道具の種類と必要な時期・費用

３．木造建築にかかわる基礎知識

(1)木造建築の基礎知識

(2)材料・施工・構造

(3)道具の手入れと使い方

(4)木材の墨付け・加工

４．現場での作業

(1)１年目で必要な技能

(2)２年目で必要な技能

(3)３年目で必要な技能

(4)４年目以降で身に付ける技能

５．新人大工として目指す資格

(1)１年目で取っておくべき資格等

(2)１～３年目・改修現場に入る場合に取っておくべき資格等

(3)３年目以降で取っておくべき資格等

６．新人大工から棟梁・職長・管理者へのステップアップ

あとがき

付　録

■　就職を考える時の話

(1)求人票の見方

(2)工務店を選択する

(3)雇用契約内容の確認

Ⅳ　新人大工に必要な準備と心構え

はじめに

大工さんは家づくり・ものづくりに活躍し、社会や地域の方々にとって身近な存在です。

大工さんとして働くことは家やものを作る楽しさや、完成時の達成感、自分で作った家に住んでもらったり、ものを使ってもらうことのうれしさなどを感じることができる職業です。

そして、工務店にとって最も大切なパートナーは大工さんです。

多くの工務店が、建設業界は３Ｋ（きつい、汚い、危険）のイメージを払拭していくことに意欲的に取り組み、意欲ある若者にとって工務店が魅力ある職場であり、かつ大工さんが将来に渡って希望を持つことができる職業であるための取り組みを行っていますので、安心して働いてもらいたいと思います。

大工さんは、木造住宅がメインである日本の住文化の担い手として極めて大事な職業であり、人材です。日本社会において大工の技能はほかの職種・商業に置き換えることができない社会資産と言えます。

これから社会に出るみなさんは、将来への希望と期待とともに、大工さんとして「働くこと」に対して不安をお持ちかもしれません。

このガイドブックは、大工さんを目指す若い方々に手を取っていただき、今後、就職して社会人として活躍されるみなさんに、大工及び社会の一員としてぜひ知っておいてほしい心構えや基本的なことをまとめています。

そして、若くて将来の可能性が開かれているみなさんが、大工さんとして、大いにご活躍されることを願っています。